

アイデアあふれる 作品展

12

8



4年生の児童11名による『廃品を利用した工作』が展示されていました。これらの作品は、全学年が夏休みの宿題の一環として制作したもので



皆さん、見てくださいましたか!?



防疫官と病害虫や散布回数など確認をしました

4年生が御所温泉、2・5年生がロマントピアにそれぞれの学年ごとに3か所に展示され、施設を訪れた方々の目を楽しませていました。

9月26日より、当JA本所の入り口に弘前市立相馬小学校の3、4年生の児童11名による『廃品を利用した工作』が展示されていました。これらの作品は、全学年が夏休みの宿題の一環として制作したもので

金賞を受賞した4年生の佐藤ごろさんは「スプーンを使った干支」という作品を出品していて干支それに日本語と英語の表記があり、学習に役立ちそうな作品でした。

ベトナムへの主な出荷条件は、園地及び選果・梱包施設の登録、園地検査、袋かけなどの園地管理を必要とする。防疫官は薬剤散布、病害虫、除袋時期、収穫時期についてヒヤリングを園主に行い、登録樹の検査を受けました。

検査後、「問題ありません」という言葉に、すべての組合員が安堵の表情を見せていきました。



葉取り作業
真剣に取り組みます



10月3～5日の3日間、日本航空のパイロットや関連会社の方々が含む6名が、管内の2カ所にあるリンゴ園を訪れ、援農作業を行いました。

2020年からのコロナ禍に始まった援農活動で、先輩社員から「一度経験をすると、また行きたいよ。」と勧められ、今回の作業に参加することを決めたと話してくれた方がいました。今回は葉取り作業を行いましたが、別の時期にも訪れて、異なる作業にも挑戦してみたいという感想も頂きました。

最初に加工所を訪れ、境谷幸男工場長からの説明を受けながら販売課で、山内耕平主任の案内のもと、選果場と冷蔵庫を見学しました。勇人さんの園地では早生ふじの収穫作業を体験しました。

販売課で、山内耕平主任の案内のもと、選果場と冷蔵庫を見学したバイヤーたちは、最後にリンゴの箱詰め作業も経験しました。



収穫に挑戦するバイヤーの皆さん

ベトナム向け防疫検査

13

8

JAL援農

9

8

アークスグループ視察

2

8

9月30日から10月1日まで、晚生種のベトナム防疫検査が実施されました。農林水産省の防疫官、JA全農あおもり、及び当JAの職員が、管内15名の組合員の登録樹のある園地を回りました。

ベトナムへの主な出荷条件は、園地及び選果・梱包施設の登録、園地検査、袋かけなどの園地管理を必要とする。防疫官は薬剤散布、病害虫、除袋時期、収穫時期についてヒヤリングを園主に行い、登録樹の検査を受けました。

2020年からのコロナ禍に始まった援農活動で、先輩社員から「一度経験をすると、また行きたいよ。」と勧められ、今回の作業に参加することを決めたと話してくれた方がいました。今回は葉取り作業を行いましたが、別の時期にも訪れて、異なる作業にも挑戦してみたいという感想も頂きました。

最初に加工所を訪れ、境谷幸男工場長からの説明を受けながら販売課で、山内耕平主任の案内のもと、選果場と冷蔵庫を見学しました。勇人さんの園地では早生ふじの収穫作業を体験しました。

販売課で、山内耕平主任の案内のもと、選果場と冷蔵庫を見学したバイヤーたちは、最後にリンゴの箱詰め作業も経験しました。



体をかがめて慎重に作業しました



農作業で皆さんをお手伝いします



6人で公正に審査を行いました



リンゴを盗難から守りましょう

青森森林組合 連合会援農

4 緑の美しい未来を
めざす

10月10日、成田達也さんの園地において、青森森林組合連合会の職員2名が葉取りの作業を行いました。一人とも青森県内出身ではあります、リンゴ作業に携わる事が全くなかつたため、園主さんから指導を受けながら、リンゴを誤つて落とさないように注意を払いながら、大きな体を屈めて丁寧に作業を行つていきました。

成田さんからは、「作業がはかり助かりました。また来て欲しいです。」との感謝の言葉をいただきました。

共済連援農

9 緑の美しい未来を
めざす

10月10日から17日までの4日間、当JA管内の4箇所の園地において、共済連青森県本部の職員9名が葉取りや収穫などの作業を行いました。

この取り組みは毎年行われおり、受入れ農家さんがその時行つ

り、受入れ農家さんは農作業体験作業を説明し、職員は農作業体験を通じて農繁期の労働力不足の解消に一役買つています。今年初めて援農に訪れた総務課の福井さんは、「園地に来るまで不安でしたが、作業を優しく教えてもらひ、リンゴの周りをどのくらいまで葉っぱを取り除いて良いのか判断が難しかった」と話してくれました。

共防連立木審査

8 緑の美しい未来を
めざす

10月20日、中南農林水産事務所農業普及振興室と農業振興課の6名は、管内の園地で立木審査を実施しました。審査対象の品種は、有袋ふじ10点、サンふじ13点、王林9点の合計32点が肥大・着色・収量・病害虫・管理の5つの項目において、本年産の出来栄えを確認しながら審査されました。

今年の夏は高温・干ばつなどがあつたものの、審査対象の園地では、どの項目においてもおおむね良好な生育が見られました。

盗難防止に努めよう

11 緑の美しい未来を
めざす

10月22日、当JAではリンゴ盗難防止パトロールを開始しました。

盗難を未然に防ぐために主力品種「ふじ」の収穫最盛期に合わせて相馬管内の巡回を強化しています。近年では、収穫したリンゴを持ち去るだけでなく、脚立や農機具の盗難も発生しておりますので、作業後は必ず小屋に収納施錠して、被害に合わないよう十分に注意しましよう。見慣れない車両や不審者にも警戒し、近隣で情報を共有して対策を講じていきましょう。